



平成30年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年9月7日

上場会社名 株式会社理研グリーン 上場取引所 東
 コード番号 9992 URL http://www.rikengreen.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水等
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 石上廣 (TEL) 03-6802-8301
 四半期報告書提出予定日 平成30年9月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年10月期第3四半期の連結業績(平成29年11月1日～平成30年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年10月期第3四半期	8,459	—	203	—	227	—	230	—
29年10月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 30年10月期第3四半期 116百万円(—%) 29年10月期第3四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年10月期第3四半期	35.48	—
29年10月期第3四半期	—	—

(注) 当社及び全ての連結子会社は、平成29年10月期より決算期(事業年度の末日)を10月31日に変更いたしました。そのため、平成29年10月期は、決算期の変更により平成29年4月1日から平成29年10月31日までの7ヶ月間となっており、第3四半期累計期間につきましては、四半期連結財務諸表を作成しておりません。このため、対前年同四半期増減率及び前年同四半期の金額については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年10月期第3四半期	10,281	6,574	62.1
29年10月期	10,649	6,491	59.2

(参考) 自己資本 30年10月期第3四半期 6,386百万円 29年10月期 6,306百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年10月期	—	0.00	—	5.00	5.00
30年10月期	—	0.00	—	—	—
30年10月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年10月期の連結業績予想(平成29年11月1日～平成30年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,900	—	390	—	400	—	280	—	43.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成29年10月期は、決算期の変更により平成29年4月1日から平成29年10月31日までの7ヶ月間となっております。このため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年10月期3Q	6,691,300株	29年10月期	6,691,300株
② 期末自己株式数	30年10月期3Q	199,680株	29年10月期	199,260株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年10月期3Q	6,491,620株	29年10月期3Q	一株

(注) 平成29年10月期は、決算期の変更により平成29年4月1日から平成29年10月31日までの7ヶ月間となっており、第3四半期累計期間につきましては、四半期連結財務諸表を作成しておりません。このため、前年同四半期の期中平均株式数(四半期累計)については記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社及び全ての連結子会社は、前期において決算日を3月31日から10月31日に変更したことにより、前連結会計年度は平成29年4月1日から平成29年10月31日までの7ヶ月間の決算となっております。それに伴い平成29年10月期の第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、前年同四半期比及び金額については記載しておりません。

経営成績の分析

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用や所得環境の改善が続くなか、各種経済政策などを背景として緩やかな景気回復基調が続いておりましたが、海外経済の不確定さが懸念されるなど、先行きは不透明な状況で推移しました。

当社は、クミアイ化学グループの経営基本方針である「合併によるシナジー効果を早期に発現し、農業生産の課題を解決する研究開発型企業を中核とした“将来に亘って持続的に発展できる強い企業集団”を目指す。」に則り、各事業に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は8億4千9百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は2億3百万円、経常利益は2億2千7百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億3千万円となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況については、以下のとおりであります。

〔緑化関連薬剤・資材事業〕

第3四半期は、春先の好天とは裏腹に、高温、台風、豪雨などの自然災害に見舞われましたが、ゴルフ場をはじめとして鉄道及び高速道路等への販売に大きな影響なく順調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は5億8千7百万円、営業利益は3億7千2百万円となりました。

〔産業用薬品事業〕

主力商品である剥離・コーティング剤の販売は順調に推移しましたが、異物除去剤、パルプ剤及び紙力剤の販売は低調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は1億3千4百万円、営業利益は1億2百万円となりました。

〔土木緑化工事事業〕

3～4月の完成工事高の増加により、売上及び利益ともにほぼ計画通りに推移しました。

この結果、当事業の売上高は9億6千8百万円、営業利益は6百万円となりました。

〔その他〕

その他は、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売などで、売上高は2億9千9百万円、営業利益は4千3百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は10億2千8百万円で、前連結会計年度末に比べ3億6千8百万円の減少となりました。

これは、流動資産が5億3千8百万円の減少、固定資産が1億7千万円の増加によるものです。

負債は3億7千6百万円で、前連結会計年度末に比べ4億5千1百万円の減少となりました。

これは、流動負債が3億2千2百万円の減少、固定負債が1億2千8百万円の減少によるものです。

純資産は6億5千7百万円で、前連結会計年度末に比べ8千3百万円の増加となりました。

この結果、自己資本比率は62.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年10月期の通期の連結業績予想につきましては、平成30年6月1日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,521,064	3,144,622
受取手形及び売掛金	2,698,183	2,310,610
リース投資資産	171,187	168,333
親会社株式	398,143	-
商品及び製品	1,325,263	1,251,787
仕掛品	38,298	42,887
原材料及び貯蔵品	311,505	68,197
未成工事支出金	275,484	234,394
その他	299,020	276,931
貸倒引当金	△44,278	△42,148
流動資産合計	7,993,872	7,455,616
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,236,998	1,236,998
その他(純額)	414,405	518,139
有形固定資産合計	1,651,403	1,755,137
無形固定資産		
のれん	55,668	43,929
その他	9,668	93,020
無形固定資産合計	65,336	136,950
投資その他の資産		
投資有価証券	195,521	180,302
リース投資資産	253,676	238,655
ゴルフ会員権	223,365	218,727
その他	438,183	474,822
貸倒引当金	△171,881	△178,915
投資その他の資産合計	938,865	933,592
固定資産合計	2,655,605	2,825,679
資産合計	10,649,478	10,281,296

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,982,713	2,010,832
1年内返済予定の長期借入金	194,430	152,800
リース債務	164,416	166,778
未払法人税等	97,666	43,121
賞与引当金	179,944	92,178
その他	481,641	312,789
流動負債合計	3,100,813	2,778,499
固定負債		
長期借入金	111,136	-
リース債務	231,430	241,312
役員退職慰労引当金	152,463	104,918
退職給付に係る負債	496,500	520,507
その他	65,776	61,576
固定負債合計	1,057,306	928,315
負債合計	4,158,120	3,706,815
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,102,428	1,102,428
資本剰余金	1,328,851	1,328,851
利益剰余金	3,771,359	3,969,195
自己株式	△51,120	△51,276
株主資本合計	6,151,517	6,349,198
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	155,339	36,823
その他の包括利益累計額合計	155,339	36,823
非支配株主持分	184,501	188,459
純資産合計	6,491,358	6,574,481
負債純資産合計	10,649,478	10,281,296

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年11月1日 至平成30年7月31日)
売上高	8,459,992
売上原価	6,241,393
売上総利益	2,218,598
販売費及び一般管理費	2,015,506
営業利益	203,091
営業外収益	
受取利息	488
受取配当金	10,138
受取賃貸料	6,745
雑収入	8,019
営業外収益合計	25,392
営業外費用	
支払利息	760
雑損失	434
営業外費用合計	1,195
経常利益	227,288
特別利益	
固定資産受贈益	46,066
親会社株式売却益	129,083
保険解約返戻金	4,886
受取保険金	366
特別利益合計	180,403
特別損失	
固定資産廃棄損	965
ゴルフ会員権評価損	4,320
ゴルフ会員権売却損	1,240
リース解約損	438
特別損失合計	6,963
税金等調整前四半期純利益	400,728
法人税等	145,307
四半期純利益	255,421
非支配株主に帰属する四半期純利益	25,124
親会社株主に帰属する四半期純利益	230,296

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年11月1日 至平成30年7月31日)
四半期純利益	255,421
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△138,642
その他の包括利益合計	△138,642
四半期包括利益	116,778
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	111,780
非支配株主に係る四半期包括利益	4,998

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年11月1日 至 平成30年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	緑化関連 薬剤・ 資材事業 (千円)	産業用薬品 事業 (千円)	土木緑化 工事業 (千円)	その他 (千円) (注)1	調整額 (千円) (注)2	四半期連 結損益計 算書 (千円) (注)3
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	5,867,163	1,324,918	968,358	299,551	—	8,459,992
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,585	—	400	16,416	△29,402	—
計	5,879,749	1,324,918	968,758	315,968	△29,402	8,459,992
セグメント利益	372,506	102,552	6,443	43,691	△322,101	203,091

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△322,101千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。